

令和4年度

■茶臼山動物園ライオン展示施設建設工事



■施設概要

建設地 長野市篠ノ井有旅

主要用途 獣舎

構造規模 鉄筋コンクリート造 地上1階

建築面積 156.9 平方メートル

延床面積 156.9 平方メートル

工事期間 令和3年7月から令和4年11月

その他 ライオン生息地の景観をイメージし、ライオン舎及び観覧場の外観を、アフリカ原住民の住居を参考に修景した。ライオン舎の外壁は土壁風の塗り壁とし、観覧場は屋根を錆びついた鉄板屋根、外壁を板壁とした。百獣の王「ライオン」の雄姿をご覧いただけるよう、茶臼山の地形を活かし、動物園から望む山々をサバンナの風景に見立てた雄大で見晴らしの良い丘（運動場）を計画し、整備しました。